

市議会だより

しぶかわ

発行◆渋川市議会
編集◆渋川市議会報編集委員会

2016年(平成28年)
8月1日第43号

平成28年

6月渋川市議会定例会

- 本会議のあらまし 2ページ
- 各常任委員会の審査 3ページ
- 一般質問は11人 5~10ページ

平成28年

6月定例会

前年度から繰り越された、一般会計繰越明許費5億4556万3800円
特別会計・事業会計1億794万円の報告を受ける

あらまし

平成28年6月渋川市議会定例会が6月9日から22日までの14日間で行われました。一般会計・特別会計・事業会計の繰越明許費の報告を受け、条例改正1議案については多数決、7議案については全員一致で可決されました。

専決処分の報告

今年1月に発生した積雪時の物損事故について和解及び損害賠償額の報告がありました。

これは市の給食配送車が雪道でスリップし、沿道の店舗駐車場出入り口にあつた車止め支柱を破損したものです。



消防ポンプ車輛

条例の改正

「渋川市税条例等の一部を改正する条例」

地域間の税源の偏在性を是正し、財政力格差の縮小

を図るため、法人市民税法人割の税率引き下げにあわ

せて、地方法人税（国税）

を図るため、法人市民税法

人割の税率引き下げにあわ

せて、地方法人税（国税）

修理代金として13万3380円を支払いました。

条例の制定

「渋川市建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律関係手数料条例」

これは、建築物が消費す

るエネルギーの省エネ対策強化にかかるものです。

介護ロボットスツッ



条例の制定

「渋川市立学校設置条例及び渋川市学校給食共同調理場条例の一部を改正する条例」

刀川小学校と三原田小学校の統合により、所要の改正がされます。

特定建築物とその他の建築物とに分け、認定申請にかかる補正予算にかかる主な事

業は、「総合公園陸上競技場改修事業」、「介護ロボット等導入支援事業」などです。

議員提出議案

「環境問題特別委員会」の設置

渋川市内におけるスラグの使用実態と、(仮称)北橋運動場に関する事項の審査を行なう「環境問題特別委員会」が設置されることとなりました。早期解決に向けて、市議会として研究するためです。

各常任委員会から調査中の事件について継続調査の申し出があり、承認されました。

閉会中継続調査申出書

この補正により歳入歳出予算総額はそれぞれ327億5882万8000円になりました。

る手数料を市が徴収することになりました。

平成28年度補正予算

一般会計当初予算に歳入歳出それぞれ7882万8000円が追加されました。

この補正により歳入歳出予算総額はそれぞれ327億5882万8000円になりました。

討論

渋川市税条例等の一部を改正する条例

反対

法人市民税の法人割は、市の大きな自主財源で、今回の引き下げは税収減につながります。国税分の地方交付税算入がされても完全な補てんは見込めません。

このように自主財源の減少を招くことから反対するものです。

賛成

今回の改正は、地域間の税源バランスと財政力格差をなくすとともに、国税部分の引き上げは、普通交付税として見込まれ、税収を安定的に確保するものです。

市民のために有益的な配慮をすることを要望し、賛成するものです。

渋川総合病院跡地利用問題特別委員会のあらまし

渋川総合病院跡地利用事業について

質疑 社会福祉協議会（社協）移転について、社協内

部の統一ができるいない。

もう一度検討し直す考えはあるか。

答弁 社協内部の本所建設検討委員会で検討中ですので、この検討委員会での推移を見守っていきます。

質疑 原案では駐車場用地等の問題があるので、跡地西側の利用を提案するが。

答弁 現在の駐車場への建設が決定したわけではなく、道路西の土地も視野に入れ、社協と調整していきたい。

質疑 病院跡地利用事業計画を練った中での移転依頼であり、社協へ空き公共施設への移転を提案したわけではありません。

質疑 社協の移転場所は市が判断すべき。社協に任せ

るべきでない。市の考え方。
答弁 社協の移転場所は、特別委員会の状況及び社協の本所建設検討委員会の動向を踏まえ、社協と協議していくたいと考えます。

質疑 6月30日に実施設計業務完了となつてあるが、設計の具体的な内容は。

答弁 3階は、ボランティア団体等による活用を想定していますが、社協の移転が未定のため、最小限の内容で設計しています。

質疑 施設整備事業費の増額が予想されるとの説明だが。

答弁 施設及び設備の老朽化が著しいため、改修に想定外の経費を要する可能性があります。設計完了後に、内容を精査します。

質疑 子育て相談員の配置について、具体的な説明を。

答弁 病院跡地利用事業計画を練った中での移転依頼であり、社協へ空き公共施設への移転を提案したわけではありません。

質疑 病院跡地利用事業計画を練った中での移転依頼であり、社協へ空き公共施設への移転を提案したわけではありません。

議員全員協議会のあらまし

第2次渋川市総合計画策定方針について

当局から第1次総合計画の進展状況の報告と、2年後の第1次総合計画の達成

質疑 6月30日に実施設計業務完了となつてあるが、設計の具体的な内容は。

質疑 3階は、ボランティア団体等による活用を想定していますが、社協の移転が未定のため、最小限の内容で設計しています。

質疑 施設整備事業費の増額が予想されるとの説明だが。

答弁 施設及び設備の老朽化が著しいため、改修に想定外の経費を要する可能性があります。設計完了後に、内容を精査します。

質疑 子育て相談員の配置について、具体的な説明を。

答弁 病院跡地利用事業計画を練った中での移転依頼であり、社協へ空き公共施設への移転を提案したわけではありません。

質疑 病院跡地利用事業計画を練った中での移転依頼であり、社協へ空き公共施設への移転を提案したわけではありません。

陳情不採択

消費税は先送りでなく廃止を求める請願書

（要旨） 先の消費税8%増税で、消費は落ち込み、経済も低迷している。貧困も広がり、「増税はとんでもない」の声が大きく広がっている。

そもそも消費税は、応能負担原則に反する憲法違反の税制であり、地域経済活性化、内需主導による経済政策を進めれば消費税増税は必要ない。

以上の趣旨により、消費税増税先送りでなく、消費税廃止の決議を求める。（請願者）

第2次総合計画策定に若い職員の声を、また計画遂行に市民の声を生かし、専門的な考え方と、議員の声を取り入れ、総合戦略と人口減少対策を実行していく。

本気で渋川市を良くし、市民が喜んで参加していただける計画を策定したいとの回答がありました。



渋川北群馬民主商工会

会長 行方良平

一般質問

～11人の議員が市政を問う～

※一般質問のタイトル及び質問内容は質問者の責任において作成しています。

P5 平方嗣世 議員

- 渋川市の課題と再生について
1 渋川市創生と人口ビジョン 2 渋川市新市建設計画と合併協議との関係

P6 星野安久 議員

○ 市の防災対策は

- 1 自然災害時の対応と避難 2 被災が心配される地域の把握は 3 自主防災組織体制の確立を 4 災害に強いまちづくりとは

P7 山崎雄平 議員

○ 農業振興について

- 1 群馬県農業振興計画を受けて市が目指す方向

○ 道路整備について

- 1 旧子持村の時からの道路事情と整備改善について

○ 森林環境保全について

- 1 森林環境教育プログラム実践の取り組み

P8 田邊寛治 議員

○ 渋川総合病院跡地の利活用と渋川市社会福祉協議会のあり方について

- 1 病院跡地利用の事業の計画動向と社会福祉事業のかかわり方等について

P9 茂木弘伸 議員

○ 渋川駅東の整備について

- 1 駅東（大崎地区）の整備 2 駅東口ロータリー化について 3 区画整理について

○ 渋川市の手話通訳の対応について

P10 加藤幸子 議員

○ 発達障がい児(者)の相談窓口と支援連携について

○ 生活困窮者自立支援制度について

○ 渋川市有墓地の活用について

P6 須田勝 議員

○ やすらぎとふれあい（教育編）

- 1 南雲小学校閉校後の利活用 2 赤城地区学校再編統合 3 学校給食費完全無料化

P7 安力川信之 議員

○ 防災・減災について

- 1 防災についての取り組み 2 BCP（事業継続計画）の取り組み

○ 公会計改革と公共施設等総合管理計画について

- 1 公会計の取り組み 2 公共施設等総合管理計画の進捗状況 3 企業版ふるさと納税について

P8 池田祐輔 議員

○ 安心安全な渋川市への施策

- 1 災害発生時の対応及び組織について 2 防災拠点、指定避難所、インフラについて 3 地域の防犯、通勤通学者の市道通行時の安全性 4 ひとり暮らし高齢者への対応

P9 山内崇仁 議員

○ 文化財保護について

- 1 渋川市の指定文化財について 2 北橋歴史資料館、赤城歴史資料館、渋川市埋蔵文化財センターの運営について 3 金井東裏遺跡、金井下新田遺跡の今後について

○ 観光振興について

- 1 観光振興への取り組み状況について 2 渋川駅前の活性化について 3 アルテナード施設の現状について

P10 角田喜和 議員

○ 渋川市政の諸問題について

- 1 鉄鋼スラグについて 2 (仮称)北橋運動場関連について 3 住民監査請求を出されていることについて

官製談合・消滅可能性都市
質問 前副市長の刑の確定から11

月、今の行政に一点の曇りがあ

つてはならない。市民から見える

「ガラス張りの市政」こそが渋川再

生のスタート。市長の見解は。

市長 ガラス張りの市政実現には

情報の公開と情報の共有が大切。

法律上許される限りの情報を適正

に公開、発信し、あわせて皆さん

の声を聴いていきたいと思います。

質問 市民への説明責任は各種団

体での総会で行つたとの市長答弁、

自治会単位で行うべきと思つてい

た。理解を得られたか問う。

市長 自治会連合会には様々な場

面で、また全市民には広報を通じ

市長としてお詫びしてきました。

質問 任命責任は取つたが指導監

督責任は取らず、前副市長個人の

問題との発言を繰り返しているが、

地方自治法第154条では市長の

監督責任が明確にうたわれている。

市長 この事件は個人的に行われ

認めるべきである。

下以外のこととしたために犯罪になつたということあります。

質問 消滅可能性都市からの脱却が大きな課題。その手法を問う。

副市長 眠っている地域資源や特

性を有効活用し、市民と協働しな

がら、様々な施策、事業を連携さ

せて効果的に取り組みます。

質問 人口減少では社会増減の対

策が急務。その考え方を問う。

副市長 人口の自然減、社会減そ

れぞれを抑える施策を組み合わせ

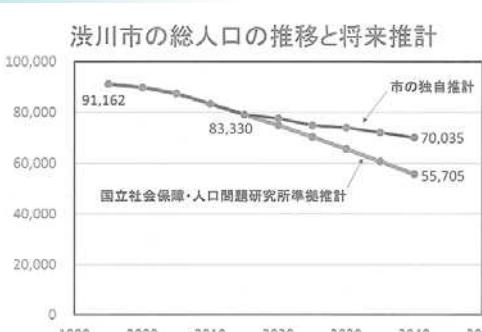
ることで、2040年に約7万人

の人口を確保したいと考えます。



渋川市の課題と再生について

平方嗣世議員



一般質問



やすらぎとふれあい（教育編）

須田 勝 議員

南雲小学校閉校後の利活用
質問 一世紀半にわたる歴史に幕を閉じ、平成29年3月末で閉校、地元市民からの公募で検討委員会を早期に立ち上げ。地域住民の要望を100%聞き入れるか。

教育部長 南雲小学校地区の自治会長を通して、地元の意見や要望を聴きたいと考えています。用途が教育分野以外に及ぶ場合は、全庁的な観点から検討をします。



統合される南雲小学校

重に検討するべきものと考えます。

学校給食費完全無料化

質問 払えない、払わない給食費、債権放棄の状況と内容は。苦しくても払っている、払わない保護者、不公平感をなくすため、渋川市の人口問題や子育て支援の目玉になるためにも、完全無料化を。

教育部長

市町村合併後からこれまで約536万円の債権を放棄し、内容は生活困窮や転出等所在不明です。さらに保護者の負担軽減を図りたいが、総合的な財源調整を図る中で検討していきたい。

赤城地区学校再編統合
質問 全くと言つていよいほど意味のない統合が平成29年4月から南雲小と津久田小が、さらに刀川小と三原田小が統合されるが、子ども（児童）の激減により、4校を1校の再編統合を。また南・北中学校の再編統合を急げ。

教育部長 各2校の統合を進めており、4校を1校にする考えはありません。中学校は検討委員会の委員を選出していただき進めます。



市の防災対策は

星野 安久 議員

自然災害への対応は万全か

質問 ひとり暮らしの高齢者や障がい者など要配慮者の避難誘導はどうにするのか。防災無線が聞きにくい地域への対応は。災害用備蓄品の保管は。被災者救護時の協力体制はできているか。

総務部長

要配慮者の避難支援策として、災害時避難行動要支援者名簿の作成に取り組んでいます。

防災無線が聞きにくい場合は、電話自動応答サービス回②112の利用をお願いしています。

災害用備蓄品は、各行政センターや公民館に保管しています。

災害時の救護活動については、医師会等との協定により、支援を受けることが可能です。

避難場所の安全性は

質問 体育館など指定された避難場所は果たして安全か。いざというとき機能を果たすのか。

総務部長 避難所は基本的に安全ですが、災害の種類によって使用できない場合もあるため、ハザードマップ等で周知しています。



カスリーン台風の碑（赤城町）

災害時に役立つ訓練を

質問 今、学校ではどのような形の避難訓練を行っているか。

教育部長 学校では、学校安全計画を策定し、この計画のもとに、火災、地震、不審者対応等を想定し避難訓練を行っています。

質問 組織体制の充実と活動指導の考え方。

総務部長 各地域での防災意識の啓発と醸成のため、引き続き防災講座や防災訓練への支援を継続していくきます。

一般質問



安心安全な渋川市への施策

池田 祐輔 議員

質問 地震等災害時では、市役所等の防災拠点や各指定避難所は地震に耐えうる状態になつてゐるか。また、ハザードマップなどに災害発生時の市民からの問い合わせ窓口の記載がないが、その対応方法は。



市民の生命と財産を守る最新機材

総務部長 市役所本庁舎西側部分、第二庁舎、指定避難所は新耐震基準を満たしています。災害発生時の市民対応は防災安全課を原則とし、各行政センターにも窓口を設置する計画となつています。

質問 地域防災・地域コミュニティの拡大という面においても福祉事業である介護予防サロンの活用が有効ではないかと考える。公共施設だけではなく空き家等を活用し、参画の門戸を広げるべく、事業拡大の検討性を感じるが見解は。

保健福祉部長 介護予防サロンの主な活動場所は、各地区の集会所などです。現在は、多くて週1回程度の開催ですが、今後は、空き家などを活用し、いつでも利用できる「高齢者の居場所」づくりと



利活用が求められる統合病院跡地

しての拡充を検討します。

質問 各自治会から毎年挙げられる要望は、地域の安全と防犯性向上に資する根幹の部分だと考えているが、自治会要望の実施率と見送った案件の取扱いは。

総務部長 昨年度の防犯灯新設要望67件中、38件を今年度設置します。設置要望に添えなかつた案件は、自治会に報告しています。

建設部長 要望に対する対応予定率は69・5%です。見送った案件は、引き続き対応を検討していくたいと考へます。

保健福祉部長 市は社協に地域福祉推進のため、交付金や補助金を交付、各種事業を委託するなど、協働し活動を行つています。

質問 高齢者支援、子育て支援、専門学校事業遂行の責任と覚悟は。

副市長 それぞれ相互に連携した複合施設として整備することで、喫緊の課題である人口減少対策に効果的な事業を展開します。

質問 効果を生み出すための3事業の進め方は。

企画部長 関係機関の協力をいただきながら、市民のご意見を伺い、ニーズに対応した事業を展開する必要があると考へます。

質問 3事業と社協との連携を必要とする理由と市民のメリットは。

渋川総合病院跡地の利活用と渋川市社会福祉協議会のあり方について

田邊 寛治 議員



渋川総合病院跡地の利活用と渋川市社会福祉協議会のあり方について

田邊 寛治 議員

保健福祉部長 多種の福祉サービスを一体的に実施している社協との連携により、学生の教育環境向上や保育職定着等が期待できます。

質問 社協の運営資金積立金に対する監督責任について。

副市長 積立金がどのような状況で積み立てられたのか詳細な経緯は承知していませんが、営利的な事業によるものと判断しています。

質問 事業を進めるにあたつての説明と周知理解の求め方。

副市長 広報やホームページ等により、丁寧に説明していきます。

一般質問



文化財保護、観光振興について 山内 崇仁 議員

文化財保護について

質問 渋川市の指定文化財を今後、観光に活用していく考え方があるか。

教育部長 市内各所に所在する史跡や文化財の整備・活用に計画的に取り組み、公開可能な文化財については、文化財巡りや周遊観光の提案等、情報発信に努めます。

質問 北橘歴史資料館、赤城歴史資料館、渋川市埋蔵文化財センターの今後の運営は。

教育部長 効率的な運営に努めながら、現有施設を活用した資料館の統合、体験学習の場や埋蔵文化財展示の充実、収蔵施設の適正管理等について検討を進めます。

質問 金井東裏遺跡、金井下新田遺跡は国内初の遺跡であり、今後、北部振興のために活用できなか。

教育部長 全国から注目される遺跡ですので、史跡指定・整備・管理等、今後も県と協議を続けながら、地域振興・観光振興に活用できるよう検討していく考えです。

質問 渋川市として観光客集客に



金井下新田遺跡

向けた取組状況は。

商工観光部長 地域の祭り・イベントの開催、観光キャンペーンによる魅力の発信、外国人観光客誘致事業等地名度アップ戦略を展開し、集客の促進に努めています。

質問 夕方の渋川駅前は、通勤、通学者の迎えの車であふれている。タクシー乗り場の位置変更等、待機場所の工夫ができるのか。

建設部長 整備予定の駅前市営駐車場が入庫から30分無料で利用可能ですが、その利用状況により検討したいと考えています。

建設部長 整備予定の駅前市営駐車場が入庫から30分無料で利用可能ですが、その利用状況により検討したいと考えています。



渋川駅東の整備、手話通訳について 茂木 弘伸 議員

渋川駅の東側は、長年にわたり道路や水道の整備が見送られていた。来年度には、総合病院跡地に専門学校、社会福祉協議会、子育て支援施設ができ、人の往来の増加が見込まれる。そろそろ駅東整備に目を向けたらどうか。

企画部長 駅周辺は、空き店舗対策等による商店街活性化や総合病院跡地利用など各種事業を実施しております、重要性は認識しています。

建設部長 整備には地権者の理解と財源確保が必要ですので、まず地元の強い要望を受けてから、総合的に検討することになります。

質問 駅東口のロータリー化を図り、赤城・北橘地区方面の利用者の利便向上、西口の朝夕の交通量緩和を図る考えはないか。

企画部長 駅東側は広範にわたり引き込み線跡地や民営の駐車場があり、面的整備を実施するには、地権者の理解が必要となります。

質問 市では手話言語条例の制定予定はあるか。

保健福祉部長 平成29年4月の施



現在の渋川駅東側

行を目指し、手話言語条例制定推進協議会で協議を進めています。

質問 聴覚障がい者への市の窓口対応状況は。

保健福祉部長 社会福祉課窓口に手話通訳者を配置し、また手話通訳者の派遣により聴覚障害をお持ちの方の意思疎通を図っています。

質問 聴覚障がい者への災害時の対応はどのようにされるのか。

保健福祉部長 災害時避難行動要支援者名簿や渋川ほっとマップメール、また、消防本部のNET119の登録を呼びかけています。

第2回臨時会のあらまし

4月14日（木）

市長専決処分の報告等

1件の報告と3件の報告
・承認議案がありました。

和解及び損害賠償の支払いについて

土木維持課の臨時職員が砂まさき作業中にまいた砂で民家の駐車場に停車中の軽自動車のボンネットを損傷したものです。車両修理代金として8万7372円を支払いました。

条例の改正

伴い、「国民健康保険税条例の一部を改正する条例」など3条例の改正がありました。これは平成28年度以降の国民健康保険税の賦課限度額を85万円から89万円に引き上げるものです。

訴えの提起について

市税滞納者から徴収のため差し押された債権（536万6642円）の支払いを、滞納者の債務者（新生フィナンシャル株）に対し求めるものです。

4月28日（木）に、渋川市赤城町のヒメギフチョウの生息地域を視察してきました。

ヒメギフチョウはアゲハチョウの仲間で、群馬県の天然記念物になっています。

関東地方では渋川市赤城町にのみ生息し、絶滅が心配されています。これまで保護活動を担っていた南雲小学校が、今年度末の統合で閉校されるため、今回、

ヒメギフチョウ 生息地域の視察

生息地域や保護活動の現状について視察し、理解を深めました。



南雲 錢一議員

全国市議会議長会から

永年在職議員表彰

6月9日（木）、6月定

例会において、永年在職議員として全国市議会議長会

から表彰を受けられた南雲
銳一議員に、本会議場で表

彰状の伝達が行われました。
15年の永きにわたり市政
発展のためにご尽力され、
その功績が認められたもの

です。今後も一層の活躍が
期待されます。

9月市議会定例会日程予定

日	月	火	水	木	金	土
8/28	29	30	31	9/1	2	3
					本会議 (開会・ 議案上程)	
4	5	6	7	8	9	10
	本会議 (議案上程)	常任委員会 (総務市民) (経済建設)	常任委員会 (教育福祉)	常任委員会 (予算)	本会議 (表決) (決算議案上程)	
11	12	13	14	15	16	17
	本会議 (決算議案上程)	本会議 (決算議案上程)	本会議 (一般質問)	本会議 (一般質問)	本会議 (一般質問)	
18	19	20	21	22	23	24
	特別委員会 (決算)	特別委員会 (決算)		特別委員会 (決算)		
25	26	27	28	29	30	31
	本会議 (表決・閉会)					

○本会議は午前10時から開会します。

○日程が変更されることがあります。ホームページなどでご確認ください。

渋川市議会はインターネット中継しています。渋川市ホームページからご覧いただけます。

ホームページアドレス <http://www.city.shibukawa.lg.jp/>

渋川市議会 検索

渋川市
公式ホームページ

渋川市議会

議会放映システム

中継を見る
(ライブ・録画)

平成28年6月定例会の審議結果

条例の改正……………原案可決

- 渋川市税条例等の一部を改正する条例
- 渋川市立学校設置条例及び渋川市学校給食共同調理場条例の一部を改正する条例

条例の制定……………原案可決

- 渋川市建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律関係手数料条例

平成28年度補正予算……………原案可決

- 渋川市一般会計補正予算（第1号）
- 渋川市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）
- 渋川市介護保険特別会計補正予算（第1号）
- 渋川市簡易水道事業特別会計補正予算（第1号）

市長専決処分の報告……………報告

- 和解及び損害賠償の額を定めることについて

その他……………原案可決

- 財産の取得について

請願・陳情……………不採択

- 消費税は先送りでなく廃止を求める請願書

報告

- 平成27年度渋川市一般会計継続費繰越計算書の報告について
- 平成27年度渋川市一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について
- 平成27年度渋川市介護保険特別会計繰越明許費繰越計算書の報告について
- 平成27年度渋川市農産物直売事業特別会計繰越明許費繰越計算書の報告について
- 平成27年度渋川市下水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書の報告について
- 平成27年度渋川市農業集落排水事業特別会計繰越明許費繰越計算書の報告について
- 平成27年度渋川市水道事業会計予算繰越計算書の報告について

決議……………原案可決

- 特別委員会設置に関する決議

第2回臨時会の審議結果（4月14日開催）

市長専決処分の報告……………報告
○和解及び損害賠償の額を定めることについて
その他……………原案可決
○訴えの提起について

市長専決処分の報告と承認……………承認
○渋川市税条例等の一部を改正する条例
○渋川市都市計画税条例の一部を改正する条例
○渋川市国民健康保険税条例の一部を改正する条例

議会報編集委員会

委員長	加藤邊	幸子治輔
副委員長	田谷	祐浩久男
委員	細星	安正信司
"	山崎	信徳壽
"	今成	司壽
"	篠田	壽

第五保育所の園児が小野池あじさい公園に散歩に出かけました。ひよこ組さん（1歳児）は、大型ベビーカーで公園へ。あじさいの花に囲まれて楽しいおやつの時間。

あじさい公園に
散歩

表紙の写真

5月

△16日 京都府舞鶴市議会が視察來庁（中心市街地・商店街支援制度について）

梅雨の季節がやつてき
た。

この時期の風物詩とも
いえるほたる祭りやあじ
さい祭りが行われている。
毎年、当たり前のような
光景も異常気象により一
変する。水不足が心配さ
れる地域があれば大雨に
よる洪水の被害に見舞わ
れた地域もある。自然と
共存していくためには、
防災や減災など日頃から
の対応が求められる。

今回の参議院議員選挙
から選挙権が18歳になっ
た。若者の意思を政策に
反映するための手段とし
て、まずは投票すること
ではないか。そんな中、
英國は国民投票でEU離
脱を選択した。今後は正
確な情報と世界経済への
影響など、冷静な対応に
期待したい。

（編集委員 篠田徳壽）

編集後記